NEWS LETTER

2018年10月26日

ロボアドを用いた『ハイブリッド提案』の実施について

足利銀行(頭取 松下 正直)は、資産運用の相談において『ハイブリッド提案』 を実施することに伴い、お客さまが当行において保有する投資信託のデータを連携 させたロボアド※を導入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、お客さま本位の情報提供とコンサルティングの実現に努め、「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)」の実践に向けた取組みを進めてまいります。

※「あしぎんロボアド&シミュレーション」の略

記

1. 『ハイブリッド提案』について(イメージ図は別紙参照)

ロボアドによる客観的分析と販売員とのコミュニケーションを組み合わせる こと(ハイブリッド)により、お客さま本位の商品提案の実現をはかります。

2. ロボアドの機能について

お客さまの資産状況をロボアドと連携することで、客観的な分析による情報 提供と現状を踏まえた投資提案が可能となります。

【保有ポートフォリオの「見える化」】

現在保有しているファンドの運用状況のほか「保有ポートフォリオ」「現状の 投資スタイル」「現状のリスク・リターン」をロボアドが分析し、「見える化」 します。

【最適なポートフォリオ提案】

5つの簡単な質問にお答えいただくだけで、お客さまのお考えに応じた 「投資プラン」を明示し、最適なポートフォリオ提案を実現します。

【「おすすめファンド」の提案】

「中立的」「客観的」なデータに基づいた資産クラス毎の「おすすめファンド (=レコメンド機能)」を表示し、ファンド選びのお手伝いをします。

以 上



【『ハイブリッド提案』イメージ図】



(客観性を伴ったお客さま本位の商品提案)